



山添 和良 議員
(無党派)



一般質問

健康増進センターアスロンについて
安心して利用できるアスロンの運営を！

質問 指定管理提示条件の具体的内容は。現サービス維持の具体的内容は。安心して利用できる施設とは具体的にどういった内容か。

答弁 募集要項の条件は、指定管理の期間5年、管理料が年1千850万円。若干条件が厳しかったという思いはあるが、条件に見合う応募者がいなかった。

プール、温泉、トレーニングジム及び運動教室は、今までどおり行う。簡単エアロビクス、簡単ストレッチ、マット運動、水中ウォーキング等については、市内在住のインストラクターに依頼し継続してきている。

市職員と委託業者職員を配置、フロント業務やプール監視、清掃業務等は今までどおり実施し、直営で今と全く変わらないような運営を予定している。施設の修繕費も、従来どおりの費用を確保していきたいと思っっている。

会員等の利用料金は、値上げなど見直しする考えは現在ないが、会員収入の大幅減や、経費増大ということになった場合、サービスの見直しも行っていく必要があると思っっている。

【その他の質問項目】

- 児童館について
- 図書館ネットワークについて
- 健康遊具設置について
- 洋式トイレ設置率について

一般質問

コミュニティセンターについて
コミュニティセンター開館に柔軟な対応を！

質問 コミュニティセンターは行事がなければ土日、祝日は閉館されている現状である。各町会役員が町会運営のために印刷やコピーなど、コミュニティセンターで行っているが、肝心の土日が閉館されており平日の仕事を持つている役員は、平日開館時間内は勤務と重なり、利用しにくい状況である。

地域住民が何日も前から予約をしなくても利用しやすいよう開館の柔軟な運用を促す指導はできないか。
コミュニティセンターの職員の勤務体制について、現場に負担のかからない運用の実現は可能か。

答弁 コミュニティセンターの休館日については、地域からの要望や意向を踏まえ、規則で定めてあり、臨時休館や開館について柔軟に対応していると理解している。来年度からは全コミュニティセンターが地区の地域づくり協議会へ指定管理に移る。これまで以上に地域の声を把握し、反映できるように管理運営できると思っっている。

休館日の変更を含め、センターの管理運営に関して、地域住民から要望があれば、地域づくり協議会で地域の意向ということで相談いただければ柔軟に対応していきたいと思っっている。

【その他の質問項目】

- ハザードマップの洪水浸水想定区域について
- パトリアを含む駅前再生について
- 若者が住みたくなくなる市町について



徳田 正則 議員
(新国会)

